お問合せ窓口のご案内

本機についてご不明な点や**技術的なご質問、故障と思われるときのご相談**については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには ⇨ パーソナルオーディオ・カスタマーサポートへ**
  (http://www.sony.co.jp/support-pa/)
  本機に関する最新サポート情報や、お問合せが多い質問と回答をご案内しています。
- **電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ お客様ご相談センターへ(下記参照)**
  - 本機の商品カテゴリーは[オーディオ]−[ホームオーディオ]です。
  - お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
    ◆ セット本体に関するご質問時:
    - 型名:
    - シリアル番号:記載位置は別紙「カスタマー登録のお願い」を参照
    - ご相談内容:できるだけ詳しく
    - お買い上げ年月日

    ◆ 付属のソフトウェアに関連するご質問時:
    - ソフトウェアのバージョン:
    - お使いのパソコン(メーカー名/型名)
    - パソコンにインストールされているOS名:
    - メモリ容量/ハードディスクの空き容量:
    - CD-ROMドライブの型名/種類(外付けまたは内蔵):
    - エラーメッセージ(エラーメッセージが表示された場合):

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

- http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター
- ナビダイヤル ………… 0570-00-3311
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
- 携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
- FAX …………………… 0466-31-2595

受付時間 :月〜金 9:00〜20:00 土・日・祝日 9:00〜17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

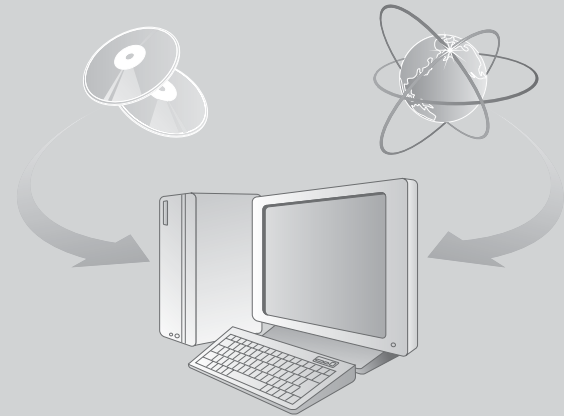
Printed in China

SONY

2-632-441-**02**(1)

ソフトウェア インストール・基本操作ガイド

Hi-MD システムステレオ用

SonicStage Ver. 3.0

このインストール・基本操作ガイドでは、付属のソフトウェアのインストール方法と基本的な操作を説明しています。

機器本体の操作については
付属の取扱説明書をご覧ください。

SonicStageの操作については
ヘルプもあわせてご覧ください。

- 付属のソフトウェアは、このインストール・基本操作ガイドの画面と一部違うところがある場合があります。
- このインストール・基本操作ガイドは、お客様がWindowsの基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

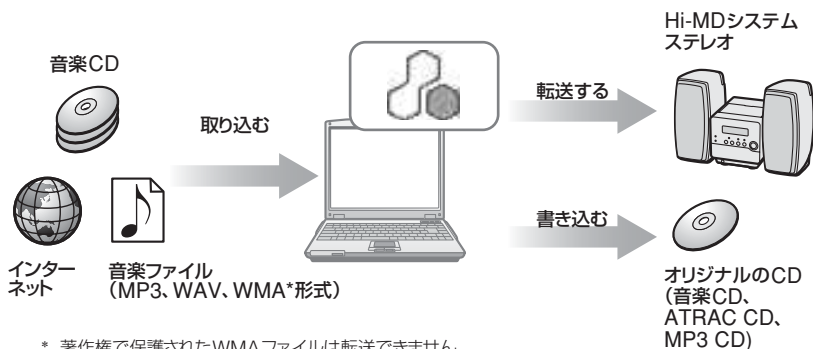
- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- MD Simple Burner、OpenMG、Hi-MD、Net MD、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plusおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- "ウォークマン"、"WALKMAN"はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。
  WALKMANロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows NT、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。
  なお、本文中では™、®マークは明記していません。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote. Gracenote CDDB® Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe, Inc. United States Patent 6,304,523.
  Gracenote is a registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the "Powered by Gracenote" logo are trademarks of Gracenote.

□権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよびインストール・基本操作ガイドの内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
□このソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
□万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
□このソフトウェアは、指定された機器以外には使用できません。
□このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
□このソフトウェア上で表示できる言語は、パソコンにインストールされているOSによって異なります。
お使いのパソコンのOSが、表示したい言語に対応しているかどうかをご確認ください。
－言語によっては、このソフトウェア上で正しく表示できない場合があります。
－ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。

目次

こんなことができます

SonicStageを使ってできること

音楽CDやインターネットの音楽配信サービスから音楽データをパソコンに取り込み、Hi-MDシステムステレオに転送したり、オリジナルのCD（音楽CD、ATRAC CD、MP3 CD）を作成できます。

＊ 著作権で保護されたWMAファイルは転送できません。

SonicStageの基本的な操作の流れ

Hi-MDシステムステレオに音楽を転送する

オリジナルのCDを作成する

必要な環境を準備する（6ページ）

ソフトウェアをパソコンにインストールする（8ページ）

パソコンに音楽を取り込む（10ページ）

Hi-MDシステムステレオに音楽を転送する：

Hi-MDシステムステレオをパソコンに接続する（機器本体の取扱説明書参照）

パソコンからHi-MDシステムステレオに音楽を転送する（12ページ）

Hi-MDシステムステレオでMDを聞く（機器本体の取扱説明書参照）

オリジナルのCDを作成する：

音楽をCD-R/CD-RWに書き込む（18ページ）

書き込んだCD-R/CD-RW*をHi-MDシステムステレオに入れ、音楽を聞く（機器本体の取扱説明書参照）

* ATRAC CD、MP3 CDは、それぞれに再生対応している機器でのみ聞くことができます。

必要な環境を準備する

「SonicStage Ver. 3.0」をお使いいただくには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

<table>
<tr><td rowspan="3">パソコン</td><td colspan="2">IBM PC/AT互換機</td></tr>
<tr><td colspan="2">• CPU：Pentium III 450MHz以上
• ハードディスクの空き容量：200MB以上（1.5GB以上推奨）
（お使いのWindowsのバージョンや音楽ファイルの扱う量に比例して空き容量が必要となります。）
• RAM：128MB以上</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>• CDドライブ（WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブ）
（CD書き込みにはCD-R/RWドライブが必要です。）
• サウンドボード
• USBポート</td></tr>
<tr><td>OS</td><td colspan="2">下記、日本語版標準インストールのみ
Windows XP Media Center Edition 2005/
Windows XP Media Center Edition 2004/
Windows XP Professional/Windows XP Home Edition/
Windows 2000 Professional (Service Pack 3以上）/
Windows Millennium Edition/Windows 98 Second Edition</td></tr>
<tr><td>ディスプレイ</td><td colspan="2">ハイカラー（16ビットカラー）以上、800 x 600ドット以上
（1024 × 768ドット以上推奨）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">• 音楽CDのデータベースサービス（CDDB）、インターネット音楽配信サービス（EMD）を利用する場合は、インターネットへの接続環境
• WMAファイルを再生する場合は、Windows Media Player 7.0以上がインストールされた環境</td></tr>
</table>

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。

- 6ページに記載のOS以外のOS
- 自作PC
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境
- マルチモニタ環境
- Macintosh

ご注意

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- Windows XP/2000のNTFSフォーマットは、標準インストール（お買い上げ時）でのみお使いいただけます。
- すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ（スタンバイ状態）、ハイバネーション（休止状態）などの動作を保証するものではありません。

ソフトウェアをパソコンにインストールする

インストールの前に

- 他のすべてのWindowsのプログラムを終了させてください。
  特にウィルスチェックソフトは負荷が大きいため、必ず終了してください。
- 購入された機器を使うときは、必ず付属のCD-ROMを使ってインストールしてください。
  —すでにOpenMG Jukebox、SonicStageがインストールされている場合は、上書きインストールされます。それまでにお使いいただいていた機器の機能は引き継がれ、新たに必要な機能が追加されます。ただし、MUSIC NAVI機能は使えなくなります。
  —SonicStage Premium、SonicStage Simple Burner、Net MD Simple Burner、MD Simple Burnerがインストールされている場合は、共存します。
  —登録した音楽データは、そのまま引き継がれます。念のため、音楽データのバックアップをとることをおすすめします。バックアップについては、SonicStageのヘルプ[マイ ライブラリをバックアップする]をご覧ください。
  音楽データの管理方法が一部従来と異なります。詳しくは、SonicStageのヘルプ[以前のバージョンのSonicStageをお使いの方へ]をご覧ください。
- お使いになる機器をUSBケーブルでパソコンに接続している場合は、USBケーブルを抜いてからインストールしてください。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

2 パソコンのCDドライブに付属のCD-ROMを入れる。

CD-ROMを入れると、インストーラが自動的に起動し、インストールガイドが表示されます。

3 [地域の選択]画面が表示された場合は、[Japan]を選択し、[次へ]をクリックする。

4 [SonicStage インストール]をクリックし、画面の指示に従って操作する。

[SonicStage インストール]をクリック

表示される注意事項をよく読んでください。
お使いのパソコンの環境によっては20〜30分かかることがあります。
インストールが終了したら、必ずパソコンを再起動してください。

インストールは無事に終了しましたか？
途中で不具合が起こったときは、26ページをご覧ください。

パソコンに音楽を取り込む

ここでは音楽CDの曲をSonicStageのマイ ライブラリに取り込み、保存する方法を説明します。取り込んだアルバムにジャケット画像を登録することもできます。
音楽CD以外にインターネットやパソコン上の音楽ファイルを取り込むこともできます。詳しくはSonicStageのヘルプをご覧ください。

ご注意

SonicStageで使える音楽CDは、COMPACT disc DIGITAL AUDIOのマークが入っているCDのみです。コピーコントロールCDでの動作保証はいたしません。

1 SonicStageを起動する。

[スタート]－ [すべてのプログラム]* － [SonicStage] － [SonicStage]の順にクリックします。

* Windows ME/2000/98SEでは[プログラム]

SonicStageが起動し、メインウィンドウが表示されます。

デスクトップの（SonicStageアイコン）をダブルクリックしてSonicStageを起動させることもできます。

2 録音したい音楽CDを、パソコンのCDドライブに入れる。

3 画面左上の[▼ 音楽を取り込む]にポインタを合わせてから、[CDを録音する]をクリックする。

CDを録音する画面（CD）が表示され、音楽CDの曲が一覧で表示されます。

4 （必要に応じて）録音したくない曲の曲番号をクリックして ☑ をはずす。

誤って ☑ をはずしてしまったときは、もう一度クリックすると ☑ がつきます。すべての曲の ☑ をまとめて付けるときは、☑をクリックします。すべての曲のチェックをはずしたいときは、□ をクリックします。

5 （必要に応じて）音楽CDを録音するときのフォーマットおよびビットレートを変更する。

画面右側の[設定]をクリックすると、「CD録音フォーマットの設定」ダイアログボックスが表示され、音楽CDを録音するときのフォーマットやビットレートを選択できます。

6 [→] をクリックする。

手順4で選択した曲の録音が始まります。

録音を途中で中止するには

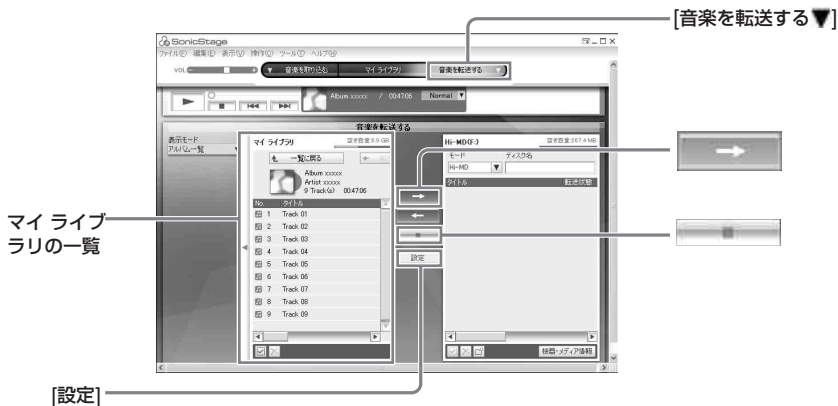
[■] をクリックする。

取り込んだアルバムにジャケット画像を登録するには

ジャケット画像にする画像ファイル（jpg,gif,bmpファイル）をWindowsエクスプローラなどで参照してから、画像ファイルを再生操作部のジャケット表示部にドラッグアンドドロップします。

CD情報を自動で取得できなかったときは、画面右下の[CD 情報取得]をクリックすると、音楽CDの情報（アルバム名やアーティスト名、タイトルなど）を曲一覧に取り込むことができます。インターネットに接続している必要があります。

パソコンからHi-MDシステムステレオに音楽を転送する

SonicStageのマイ ライブラリに登録された曲を、Hi-MDシステムステレオに転送します。転送できる回数は、著作権の保護のため、制限される場合があります（25ページ）。

1 Hi-MDシステムステレオにMDディスクを入れ、パソコンに接続する。

Hi-MDシステムステレオに付属のUSBケーブルで、Hi-MDシステムステレオとパソコンを接続をします。

接続について詳しくは、機器本体の取扱説明書をご覧ください。

曲の転送が完了するまでは、専用USBケーブルや電源を抜かないでください。

2 画面右上の[音楽を転送する ▼]にポインタを合わせてから、[Hi-MD]または[Net MD]をクリックする。

音楽を転送する画面（Hi-MDまたはNet MD）に切り替わります。

3 画面左側（マイ ライブラリ側）の一覧で、転送したい曲をクリックして選択する。

複数の曲を一度に転送する場合は、[Ctrl]キーを押しながら曲を選択します。

アルバム内の曲をまとめて転送する場合は、アルバムを選択します 。

4 （必要に応じて）転送モードを変更する。

初期設定では、マイ ライブラリ内のOpenMG (PCM/ATRAC3/ATRAC3plus)形式の曲は、そのままのフォーマットとビットレートで転送されます（通常転送）。接続したHi-MDシステムステレオが上記のフォーマットに対応していない場合は、それぞれのHi-MDシステムステレオに合わせたフォーマットとビットレートに変換して転送されます。場合によって時間がかかることがあります。
フォーマットとビットレートの設定を変更したいときは、画面中央の[設定]をクリックして「転送モードの設定」ダイアログボックスを表示します。

5 をクリックする。

手順3で選択した曲の転送が始まります。

転送を途中で中止するには

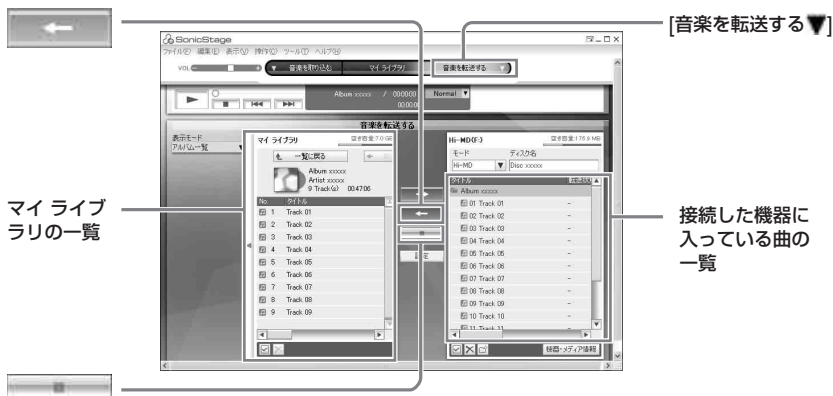
をクリックする。

Hi-MD対応していないMD機器で再生するには

転送したい曲をHi-MDに対応していないMD機器で再生する場合は、手順2の後に画面右側のモード（動作モード）から、[Net MD]モードを選択します。動作モードを選択できるのは従来の60/74/80分ディスクをお使いの場合のみです。詳しくは、SonicStageヘルプをご覧ください。

ご注意

- 転送先の空き容量が転送しようとした曲の容量よりも少ない場合は転送できません。
- 再生制限付きの曲の場合、機器によっては転送できないことがあります。
- 転送中は、パソコンのサスペンド、スリープ（スタンバイ状態）、ハイバネーション（休止状態）機能は働きません。
- SonicStageで入力した文字は、文字の種類や文字数によっては接続した機器で表示できないことがあります。これは接続した機器側の制限によるものです。詳しくは各機器本体の取扱説明書をご覧ください。

Hi-MDシステムステレオからパソコンに音楽を転送する

転送した曲をパソコンに戻す

Hi-MDシステムステレオに転送した曲を、SonicStageのマイ ライブラリに戻します。

いったんHi-MDシステムステレオに転送した転送回数制限付きの曲でも、転送元のマイライブラリに戻せば、その曲を転送できる回数が1回分元に戻ります。

1 Hi-MDシステムステレオにMDディスクを入れ、パソコンに接続する。

Hi-MDシステムステレオに付属のUSBケーブルで、Hi-MDシステムステレオとパソコンを接続します。

接続について詳しくは、機器本体の取扱説明書をご覧ください。

曲の転送が完了するまでは、専用USBケーブルや電源を抜かないでください。

2 画面右上の[音楽を転送する ▼]にポインタを合わせてから、[Hi-MD]または[Net MD]をクリックする。

音楽を転送する画面（Hi-MDまたはNet MD）に切り替わります。

3 画面右側（Hi-MDまたはNet MD側）の一覧で、マイ ライブラリに戻したい曲をクリックして選択する。

4 [←] をクリックする。

手順3で選んだ曲の転送が始まります。

転送を途中で中止するには

[■] をクリックする。

ご注意

パソコンから機器に転送した曲は、同じパソコンにしか戻すことができません。

Hi-MDシステムステレオで録音した曲*をパソコンに取り込む

Hi-MDシステムステレオで録音した曲をマイ ライブラリに1度だけ取り込むことができます。

* Hi-MDモードで録音した曲のみ

1 Hi-MDシステムステレオにMDディスクを入れ、パソコンに接続する（14ページ手順１参照）。

2 画面右上の[音楽を転送する ▼]にポインタを合わせてから、[Hi-MD]をクリックする。

音楽を転送する画面（Hi-MD）に切り替わります。

3 画面右側（Hi-MD側）の一覧で、取り込みたい曲をクリックして選択する。

複数の曲を転送する場合は、[Ctrl]キーを押しながら曲を選択します。
グループ内の曲をまとめて転送する場合は、グループを選択します 。

4 [←]をクリックする。

確認ダイアログボックスが表示されます。

5 [はい]をクリックする。

手順3で選んだ曲の転送が始まります。

転送を途中で中止するには

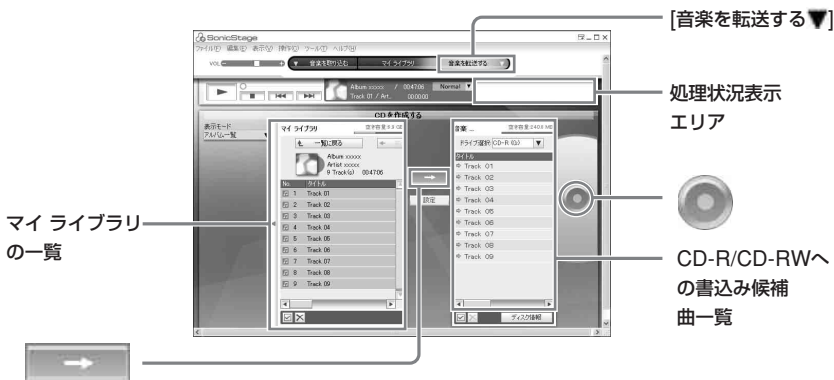
[■]をクリックする。

アナログで録音した曲がディスクに含まれていた場合は、その曲をWAV形式で保存するかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。アナログで録音した曲をWAV形式のファイルに保存するときは、［取り込み時にWAVで保存する］チェックボックスにチェックを付け、必要に応じて［参照］ボタンをクリックして保存先のフォルダを指定してから［OK］ボタンをクリックします。

ご注意

- Hi-MD対応機器でNet MDモード（MDモード）で録音した曲は、パソコンに取り込むことはできません。また、Hi-MD対応していない機器で録音した曲も取り込むことはできません。
- Hi-MD機器で録音した曲をパソコンに取り込むときは、画面中央の「設定」をクリックして「転送モードの設定」ダイアログボックスを表示させ、「詳細設定」の「取込み設定」を確認してください。
  — Hi-MD機器側に曲を残さずに取り込む場合は、この項目のチェックをはずしてください。（初期設定はチェックされています。）
  — Hi-MD機器で録音した曲をマイ ライブラリに取り込んだあとも、Hi-MD機器側に曲を残しておきたい場合は、この項目にチェックを付けてください。このとき、Hi-MD機器側に残された曲は、自動的にパソコンから転送された曲と同じ扱いになり、Hi-MD機器側でディバイドまたはコンバインの編集をすることはできなくなります。
- Hi-MD機器でリニアPCM録音した曲をパソコンに転送し、マイ ライブラリでディバイドまたはコンバインの編集をするとき、曲の長さやパソコンの性能によっては、編集に非常に時間がかかることがあります。これはシステム上の制約によるものです。リニアPCMで録音した長時間の曲を、ディバイドまたはコンバインの編集をしたいときは、パソコンに転送する前にHi-MD機器側で編集することをおすすめします。

音楽をCD-R/CD-RWに書き込む

SonicStageのマイ ライブラリに登録された曲を、CD-R/CD-RWに書き込むことができます。Hi-MDシステムステレオでアナログ録音し、マイ ライブラリに取り込んだ音楽を、CD-R/CD-RWに書き込んで楽しむこともできます。書き込みできる回数は、著作権の保護のため、制限される場合があります（25ページ）。

1 画面右上の[音楽を転送する ▼]にポインタを合わせてから、作成するCDの種類を選択する。

音楽CDを作成する場合は[音楽CDの作成]、ATRAC CDを作成する場合は[ATRAC CDの作成]、MP3 CDを作成する場合は[MP3 CDの作成]を選択します。
ATRAC CDは、ATRAC CD対応機器でのみ再生できます。MP3 CDは、MP3 CD対応機器でのみ再生できます。

2 パソコンのCDドライブに未使用のCD-RまたはCD-RWを挿入する。

650MBまたは700MBのCD-R/CD-RWをお使いください。他のCD-R/CD-RWでは正常に書き込みできない場合があります。

3 画面左側（マイ ライブラリ側）の一覧で、書き込みたいアルバムまたは曲をクリックして選択する。

アルバムをダブルクリックするとアルバム内の曲の一覧が表示され、好みの曲を選択できます。

4 をクリックする。

選択したアルバムや曲が画面右側（CD-R/CD-RW側）に書き込み候補として表示されます。

5 をクリックする。

「書き込みの設定」ダイアログボックスが表示されます。CD-R/CD-RWへの書き込み方法などを設定します。

6 [OK]をクリックする。

CD-R/CD-RWへの書き込みが始まります。
CD-R/CD-RWへの書き込みが終了すると、終了メッセージが表示されます。

7 [OK]をクリックする。

ディスクトレイが自動的に引き出され、音楽CD作成画面に戻ります。

曲の書込みを途中で中止するには

1 CD-R/CD-RWへの書き込み中に、処理状況表示エリアの をクリックする。

CD-R/CD-RWへの曲の書込みが中止され、メッセージが表示されます。

2 [OK]をクリックする。

ディスクトレイが自動的に引き出され、オリジナルのCDを作成するときの画面に戻ります。

ご注意

- MP3 CDに書き込みできるのは、MP3形式の曲のみです。
- Hi-MD機器でデジタル入力で録音し、SonicStageに取り込んだ曲は、音楽CDには書き込めません。

SonicStageのヘルプの使いかた

SonicStageのヘルプでは、SonicStageの使いかたについて詳しく説明しています。ヘルプでは、調べたいことがらを「音楽を取り込む」、「音楽を転送する」といった操作の目的から探したり、あらかじめ設定されている「キーワード」から探したりできます。また、ヘルプ内の説明を思いついた単語で「検索」することもできます。

ヘルプを表示する

SonicStageを起動した状態で、[ヘルプ]から[SonicStage のヘルプ]をクリックして表示させます。

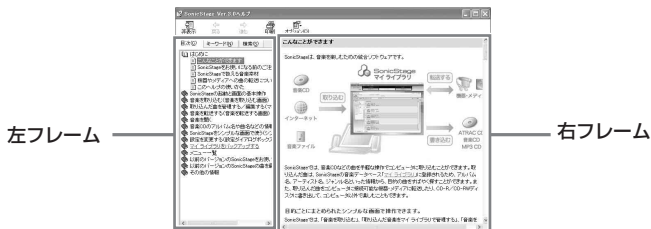
[SonicStage のヘルプ]

下記の方法でもオンラインヘルプを表示することができます。
[スタート]－[すべてのプログラム]*－[SonicStage]－[SonicStage ヘルプ]の順にクリックしてヘルプを表示する。

* Windows ME/2000/98SEでは[プログラム]

ご注意

- ヘルプではHi-MDシステムステレオやMDウォークマン、ネットワークウォークマン、サウンドゲートなどを総称して、「機器・メディア」と呼んでいます。
- 音楽配信サイトを利用するときは、プロバイダが推奨する使用環境などの指示に従ってください。

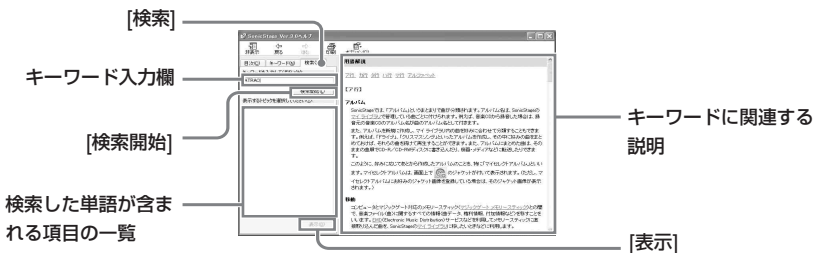
ヘルプの使いかたを見るには

1 **左フレームの[はじめに]をダブルクリックする。**

2 **[このヘルプの使いかた]をクリックする。**

右フレームに説明が表示されます。

3 **説明を読む。**

必要に応じてスクロールしてください。
下線付きの用語をクリックすると、その用語の説明にジャンプします。

思いついた用語を入力して調べる

1 **[検索]をクリックし、検索画面を表示させる。**

2 **キーワード入力欄に調べたい用語を入力する。**

3 **[検索開始]をクリックする。**

検索した単語が含まれる項目の一覧が表示されます。

4 **表示された項目から内容を見たい項目をクリックする。**

5 **[表示]をクリックする。**

選んだ項目の説明が表示されます。

こんなときはヘルプをご覧ください

ヘルプ画面左側の[目次]をクリックすると、操作の目的ごとに項目が並んでいます。
調べたい項目をクリックしてください。

音楽をパソコンに取り込むとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
インターネットからパソコンに音楽を取り込む	[音楽を取り込む（音楽を取り込む画面）]－[インターネットから音楽を購入する]
パソコン上の音楽ファイルをSonicStageに取り込む	[音楽を取り込む（音楽を取り込む画面）]－[コンピュータ上の音楽ファイルを取り込む]

パソコンで音楽を聞くとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
音楽CDやマイ ライブラリの曲を聞く	[音楽を聞く]－[音楽CDを聞く]または[マイ ライブラリ内の曲を聞く]
パソコンと接続した機器に入っている曲を聞く	[音楽を聞く]－[機器やメディア内の曲を聞く]

取り込んだ曲を管理・編集するとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
CD情報の取り込みに関する設定を変更する	[設定を変更する（設定ダイアログボックス）]－[CDの再生に関する設定を変更する（CD設定）]
アルバムを編集する（曲を削除する）	[取り込んだ曲を管理する／編集する（マイ ライブラリ画面）]－[アルバムや曲を編集する]
曲の保存先を変更する	[設定を変更する（設定ダイアログボックス）]－[録音したファイルの保存先を設定する（ファイルの保存先）]

音楽データをバックアップするとき

パソコンの買い換え時やパソコンが破損した場合に備えて、音楽データをバックアップしておくことをおすすめします。

こんなときは	SonicStageヘルプ
マイ ライブラリに入っている音楽データをバックアップ（保存）する	[マイ ライブラリをバックアップする]－[データをバックアップする]
バックアップについての疑問を調べる	[マイ ライブラリをバックアップする]－[バックアップについての質問と答え]

困ったとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
トラブル対処方法を調べる	[その他の情報]－[困ったときは]

知りたいとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
分からない用語を調べる	[その他の情報]－[用語解説]
SonicStageで扱える音楽データを調べる	[はじめに]－[SonicStageで扱える音楽素材]
SonicStageで使用できる機能を調べる	[はじめに]－[こんなことができます]
以前のバージョンからの変更点を調べる	[以前のバージョンのSonicStageをお使いの方へ]－[以前のバージョンからの主な変更点について]

アンインストールする

インストールした付属のソフトウェアをパソコンから削除したいときは、以下の手順に従ってください。

1 [スタート] メニューから[コントロールパネル]*をクリックする。

* Windows ME/2000/98SEでは[設定]— [コントロールパネル]

2 [プログラムの追加と削除]*をダブルクリックする。

* Windows ME/2000/98SEでは[アプリケーションの追加と削除]

3 一覧から[SonicStage 3.0.xx]を選び、[変更と削除]*をクリックする。

メッセージに従って再起動を行ってください。再起動が完了すると、アンインストールは終了です。

* Windows ME/98SEでは[追加と削除]

ご注意

SonicStage 3.0をインストールすると、「OpenMG Secure Module 4.1」もインストールされます。「OpenMG Secure Module 4.1」は、他のソフトウェアでも使用していることがありますので削除しないでください。

著作権の保護について

SonicStageは、ソニーの開発した著作権保護技術「OpenMG」の搭載により、著作権者の意思に沿った音楽データの記録・再生が可能です。

各音楽データの持つ制限事項について

インターネットなどによる音楽配信サービスの普及により、高品質なデジタル音楽データが手軽に入手できるようになる一方で、不正な配布による著作権の侵害を防ぐため、音楽データ自体に記録や再生方法に制限が付加された状態で配信されるものがあります。
例えば、著作権者の意思により、再生期間や再生回数などの再生制限の付いたデータは、再生時にそれらの制限が適用されます。

困ったときは

ご使用中にトラブルが発生したときは、あわてずに以下の手順に従ってください。

1 **本書の「困ったときは」で調べる。**

2 **SonicStageを使用しているときは、SonicStageのヘルプで調べる。**

3 **「パーソナルオーディオ・カスタマーサポート」のホームページで調べる。**
http://www.sony.co.jp/support-pa/

上記の方法で問題が解決しないときは、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店へご相談ください。

インストールがうまくいかない

症状	状態／処置
インストールできない	• 対応のOS以外のOSを使っている。 →詳しくは6ページをご覧ください。 • すべてのWindowsのプログラムが終了していない →他のプログラムが起動した状態でインストールを行うと、不具合が生じることがあります。特にウィルスチェックソフトは負担が大きいため、必ず終了してください。 • ハードディスクの空き容量が足りない。 →ハードディスクの空き容量は200MB以上必要です。
インストール作業が止まっているように見える	• 警告などのメッセージダイアログが、インストール画面の後ろに隠れている。 →[Alt]キーを押しながら[Tab]キーを押してください。メッセージが表示されますのでメッセージに従って操作してください。メッセージが表示されない場合、インストール作業が行われています。そのままお待ちください。
画面上のバーが動いていない／CDドライブやハードディスクのアクセスランプが数分間点灯していない	• パソコンがインストール作業を続けている。 →インストール作業は正常に行われています。そのままお待ちください。お使いのパソコン、CDドライブによっては、インストール終了まで30分以上かかる場合があります。

接続した機器と使うとき

症状	状態／処置
接続した機器が認識されない	● 接続した機器に付属の専用USBケーブルがしっかり接続されていない。 →しっかり接続し直してください。 →付属の専用USBケーブルを抜き差ししてください。それでも認識しない場合は、接続をはずし、パソコンを再起動させてから接続してください。 ● 接続した機器にMDディスクが入っていない。 →接続した機器にMDディスクが入っていることを確認してください。 ● 接続した機器に電源スイッチがある場合、電源が入っていない。 →電源を入れてください。 ● 接続した機器のドライバがインストールされていない。 →付属のCD-ROMを使ってソフトウェアをインストールしてください。機器用のドライバも一緒にインストールされます。 ● ソフトウェアのインストールに失敗している。 →接続している機器をはずし、付属のCD-ROMを使ってもう一度ソフトウェアをインストールしてください。 ● USBハブを使用している。 →動作の保証外です。パソコンのUSB端子に直接接続してお使いください。
専用USBケーブルでパソコンにつないでも、接続した機器の表示窓に接続中であることを示す表示が出ない	● SonicStageの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。 ● パソコン上で他のアプリケーションが起動している。 →しばらくしてから付属の専用USBケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、ケーブルを抜いてからパソコンを再起動してください。
接続した機器は認識されているが、正常に動作しない	● USBハブを使用している。 →動作の保証外です。パソコンのUSB端子に直接接続してお使いください。